

事務事業名		廃棄物監視車両購入事業(軽AT・四輪駆動)				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:4: 自然環境と生活環境の調和のとれたまちづくり				所属課	住民課	担当	環境衛生担当
	施策名	0:1: 自然環境保全の推進				課長名	鈴木 啓市	担当者名	小野崎 智博
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	塩谷町廃棄物監視員設置要綱
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (		年度～
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 不法投棄防止業務に必要な不可欠として軽自動車(三菱パジェロミニ)AT・四輪駆動を使用・管理しているが、平成17年登録・走行距離20万キロといった車両であり、老朽化・劣化が著しく、今回ATミッションより異音がするため車検を依頼しているテツカ自動車に持ち込んだところ修繕はミッションの交換が必要で、見積もりを徴収したところ410千円であり、交換を実施しても走行距離も多いため、長く乗り続けるのは難しとの回答を考慮して、既存車両同様に軽自動車・AT・四輪駆動であり、既存車両に不足している荷台スペースのある車両を購入する。 ・※H30.8.29車検満了</p> <p>2 概算事業費 ホンダ アクティバン(最低地上高190mm) 四輪駆動 AT 1,650千円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	・公用車購入	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	・廃棄物の不法投棄防止監視車両	ア 公用車購入	台
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	・安全に良好な生活環境の保全を図る業務の確保	イ	
		(5) 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
		ア 年間使用日数	日
		イ	
		(6) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	単位
		ア 車両使用時の事故件数	件
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値		1	0	0	0	0
		実績値						0
対象指標	ア	目標値		240	240	240	240	240
		実績値						0
成果指標	ア	目標値		0	0	0	0	0
		実績値						0

計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	財源内訳	千円					0
	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
事業費計(A)		千円	1,650	0	0	0	0

実績		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	財源内訳	千円					0
	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
事業費計(A)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	公用車両の入れ替え購入であり、町が行うことは妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	既存車両の修繕も限界を迎えていることから早期に着手する必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	既存車両と同等な車両の新車価格を市場調査した結果であり妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	町内全体を監視するための車両であることから公平と判断できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 29 年 10 月 2 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業